



AKT/O
UNDERAGE
BEACH VOLLEYBALL
ACADEMY

アクティオが中・高校生を応援！ビーチバレーボールを通して若者のチャレンジを支援します！
「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.13 を開催しました

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、ビーチバレースタイルが主催する、部活動でビーチバレーボールに取り組む中・高校生を対象にしたイベント「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」に冠協賛をしております。今回で 13 回目となるアカデミーを 2026 年 8 月 29 日(土)、30 日(日)に白浜大浜海水浴場(静岡県下田市)で開催いたしました。

アクティオは「ジャパンビーチバレーボールツアー2026」のツアーオフィシャルスポンサーおよび学生全日本選手権「アクティオ杯 ビーチバレー・ジャパンカレッジ 2026 JVA 第 38 回全日本ビーチバレーボール大学選手権大会」の冠協賛や、「アクティオワイルドカード」制度など、学生大会からプロ大会まで幅広く協賛し、日本のビーチバレーボール界の発展に貢献をしてきました。

今回の「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.13 では、現役のプロビーチバレーボール選手とプロコーチが、部活動でビーチバレーボールやインドアのバレーボールに取り組む中学生・高校生を対象に、試合での戦略や戦術、コンビネーション、勝利への考え方などについて実践形式で指導を行いました。練習試合を通じ、プロから直接アドバイスを受けることで参加した生徒達にとって貴重な経験となりました。

アクティオは、ビーチバレーボールへのスポーツ協賛を通じて、日本における若者のチャレンジする場を広げ、世界に飛躍していく人材育成や挑戦する機会を作っていきます。



AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミーvol.13 の様子(写真/ビーチバレースタイル)

アクティオは、今後もスポーツを通じて豊かな社会に貢献する活動を続けてまいります。

■参加者のコメント

普段はインドアバレーボールをやっていますが、プロ選手からレシーブの角度などを直接教えていただき、とても勉強になりました。砂の上では足が思うように動かず難しさもありましたが、プロの上手さを間近で実感しながら、学年や年齢に関係なくみんなで声を掛け合って、楽しくビーチバレーボールができました。また機会があれば、ぜひ参加したいです。

■講師のコメント

畑辺 千代選手兼コーチ

限られた時間内でも最大限楽しんでもらえるよう、ゲーム形式を中心に実施し、プレイしながら実践的なアドバイスを送るよう工夫しました。幅広い年代が参加していましたが、チームをシャッフルした際もコート内でしっかり会話をし、ビーチバレーボールで最も大切なコミュニケーションを実践してくれていたのが非常に印象的でした。



詫間 悠選手

インドアのバレーボール経験者が多く、今回のイベントを通じてビーチバレーボールの魅力に触れてもらう良いきっかけになったと思います。技術的な指導はもちろんですが、まずは『声を出してコミュニケーションをとる』というバレーボールの原点や楽しさを体感してもらえたと感じています。



■当日の様子



■「AKTIO アンダーエイジ・ビーチバレーボール・アカデミー」vol.13 概要

日 時	2026 年 8 月 29 日(土)～30 日(日)
会 場	白浜大浜海水浴場(静岡県下田市白浜)
内 容	・開会式(講師紹介など) ・基本練習／応用練習／ゲーム練習 ・閉会式(講師挨拶／表彰・贈呈／記念撮影)
参加者	中学生・高校生 男女 28 名
講 師	畑辺千代選手兼コーチ、詫間悠選手
主 催	ビーチバレースタイル(ビーチバレーボール専門誌) https://bvstyle.net/wp/aktio/
協 賛	株式会社アクティオ

■ビーチバレーボールとは

ビーチバレーボールは、屋外の砂の上に 16m×8m のコートを設置し、1 チーム 2 人が裸足でバレーボールを行う競技です。3 セットマッチで、第 1、2 セットは 21 点、第 3 セットは 15 点、2 セット先取したチームが勝ちとなります(タイブレークの場合は 2 点差がつくまで)。

1996 年アトランタオリンピックから正式種目になり、エキサイティングでエンターテインメント性の高い競技性が数多くの観衆を魅了しています。

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014 年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せっかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じて

どの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、深沢

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982

e-mail:koho@aktio.co.jp